



絵を描く楽しさを通して たくさんの人と繋がりたい

画家

佐藤 久美子さん (栄町)

ブログ <http://qumiko.exblog.jp/>

ホームページ <http://www.15.plala.or.jp/sichihuku/>

子どもの頃から絵を描くのが好きだったという佐藤さん。彼女が表現する絵は、周囲を元気にする力を持っています。



墨絵・女性

本の装丁から墨象まで幅広く活動をしているのですね

今は、とにかく自分で興味を持ったことは何でもやってみたいと思っています。

これまで、家にこもって作品を描くことが多く、なかなか人と出会う機会がありませんでした。

しかし、自分のホームページ上で書き溜めた絵を紹介したこと、3月の個展に来た方から出会いが繋がり、メニュー紹介をするイラストを書いたり、本の装丁、イタリア料理店での作品展示まで、たくさんの依頼が来るようになりました。

最近始めた墨象は、巨大な筆を持って書くのですが全身を使っただけの躍動感、勢いで書く線のタッチは絵

を描く上でとても参考になります。このことで、黒一色でも深い作品ができるのだと気づきました。

3月の個展ではたくさんの人が来場したのですね

当別駅前にある歯の健康プラザで会場に個展を開催することができました。

とても反響が多く、300人以上の方が足を運んでくれたのですが、主に今まで絵にあまり興味が無かった方が多く、札幌の画廊で開く個展とは違う新鮮な感じがあり、とても嬉しかったですね。これが縁で町内の絵画サークルから講師の依頼があり、私自身も楽しみながら絵を教えています。

個展では、「この絵を見た人がどういう顔をするのか」と来場者の反応を見るのも楽しみの一つです。

これからの目標を教えてください

これからも挑戦したいことがたくさんあります。

国内・海外を問わず、どんどん活動の場を広げて行きたいですし、将来は、自分で絵の教室も持てたいと考えています。

これからは、自分の作風をしっかり持ち、どんなに忙しくなっても、私にしか表現することができない「楽しみが伝わる絵」を描き続けて行きたいのです。

人の動き 10月1日現在 ()は前月との比較

人口	19,718 人	(25人減)
世帯	7,790 世帯	(4世帯減)
男	9,634 人	(10人減)
女	10,084 人	(15人減)



今月の表紙

10月21日にシルバー人材センターが無料包丁とぎを実施したときの1コマです。

無料とあって100本以上の包丁が持ち込まれ、4人の会員の方が一生懸命に磨く姿が……。会場には刃物を磨く鋭い音が響き、張り詰めた緊張感がありました。